



『知る！早期避難の大切さ』

～ バーチャル浸水想定体験から学ぶ～

水害等で起こりえることを体感し、『対策』や『早期避難』について考えよう！

～ “VRゴーグル”を使用し、浸水時の状況を体験～



開催日時

2023年 **2月25日** (土)
13:00 ~ 14:00

会場

東京電機大学 東京千住アネックス
3階 プレゼン室

定員

40名 (VR体験20名・聴講20名)

※申込み先着順で定員になり次第締め切ります。

申込

<https://www.dendai.ac.jp/event/20230225-01.html>
本学ホームページ「イベント欄」をチェック！

講師

- ▶ 東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科
教授 高橋 時市郎
- ▶ 東京電機大学 総合研究所
助教 千葉 堯



被害の大きかった令和元年の台風19号。福島県や宮城県では多くの河川が氾濫し堤防が決壊、家屋等の浸水被害が発生しました。東京都内においても、足立区内の荒川河川敷が水没、世田谷区では溢水が発生し家屋への浸水が発生、川崎市でもタワーマンションが浸水等々、大きな災害となりました。

東京電機大学では、多様な学問分野で、最先端の研究に取り組む研究者が多くいます。

今回の講座では、VR/AR(仮想現実/拡張現実)の専門家が、その専門知識を活かし、災害発生時に起こりえることを**VR技術を活用し仮想体験の場を提供**します。この体験を通じ、水害が発生してしまった時に起こりえることを知り、あわせて早期避難の重要性について考えて頂くことを目的とします。ぜひご参加下さい。

※本活動は足立区環境基金の助成を受けて実施しています。

お申込できます

主催：東京電機大学 研究推進社会連携センター地域連携担当

後援：足立区

協力：足立区総合防災対策室、足立区シティプロモーション課

VR体験あり

VR体験なし

